

アグリーいな

第109号

令和2年町内産のすべての米の 出荷・販売・譲渡・自家消費等が可能に！

猪苗代町では令和2年産米より、旧町村単位（旧猪苗代町、旧翁島村、旧千里村、旧月輪村、旧長瀬村、旧吾妻村）で各3検体の米の緊急時環境放射線モニタリング検査を実施しました。

検査の結果、全ての検体において放射性物質は検出されず、令和2年に収穫された町内産のすべての米の出荷・販売・譲渡・自家消費等が可能となりました。

なお、ご不明な点がありましたら、お問い合わせください。

○お問い合わせ先：農林課農業振興係 0242-62-2116



稲わら等を活用しましょう！

～見直そう！稲わら焼却！～

収穫後の稲わらは貴重な有機資源です。稲わら焼却を続けると、土壌の全窒素量および全炭素量の減少から、収量が低下し高品質米の安定生産が難しくなります。稲わらの有効活用【秋のすき込み】に努め、高品質な米の生産に取り組みましょう。

また、稲わらや籾がらの野焼きは「産廃物の処理及び清掃に関する法律（第16条の2）」により、一部の例外を除き禁止されています。

稲わら等の焼却は、火災の発生だけでなく、煙による体調悪化や交通障害の原因にもなります。さらには町に訪れる観光客の方にマイナスイメージを与えることにもつながります。

毎年、周辺住民の方から、稲わらやもみ殻の野焼きによる煙の苦情が寄せられておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

アグリーいな風景

アグリーいな稲刈り

アグリーいなで作付けした水稻の稲刈りを10月2日と10月7日に行いました。今年は7月の長雨がありましたが、8月以降の気温が高く推移したため、順調に生育し早い成熟期を迎えました。

刈取りをした稲は、たかぼう（ぼうはせ、みょうぐいとも言うようです。）に積み、天日乾燥を行っています。

コンバインが主流となった現在では、珍しい光景となっています。

順調に乾燥が進めば10月26日頃を目途にハーベスタを使用し脱穀作業等を行う予定です！



お知らせ

六次化加工室で“新たな商品”を試作してみませんか？

道の駅猪苗代には、町民の皆さんが六次化商品を開発するための加工室があり、焼き・蒸し・殺菌・ペースト化・粉末化・真空パック・乾燥など様々な加工を施すことができます。一度試してみたいという町民の方は、是非ご相談ください。

〇お問い合わせ先：道の駅猪苗代 0242-36-7676

「未来の夢たい肥」の販売について

町優良堆肥製造施設では、春に向けて「未来の夢たい肥」を順調に製造しています。「未来の夢たい肥」は、土をふわふわと柔らかくする効果があるほか、標準的な堆肥の成分に加えて、ミネラルも豊富に含んでいるため、使用することにより良質な野菜の生産が期待できます。

現在、順次予約を受け付けています。希望される方は、下記までご連絡ください。

【販売価格】①バラ堆肥（税別7円/kg）※おおむね1t以上で配達を承ります。

②バラ堆肥・散布料込み（税別9円/kg）

③小袋（税別146円/10kg入り）

【販売場所】上記①、② 町優良堆肥製造施設

上記③ JA会津よつば あいづ東部営農経済センター

〇お問い合わせ先：猪苗代町優良堆肥製造施設 0242-85-8810

※土・日曜日はお休みです。

家族経営協定を結んでみませんか？

～家族経営協定締結で活用できる制度上のメリット～

家族経営協定とは、家族農業経営にたずさわる各世帯員が、意欲とやりがいを持って経営に参画できる魅力的な農業経営を目指し、経営方針や役割分担、家族みんなが働きやすい就業環境などについて、家族間の十分な話し合いにより取り決めるものです。

【制度上のメリット】

認定農業者制度

実質的に共同経営を行っている場合、夫婦等による認定農業者の共同申請が認められています。
（配偶者や農業後継者も認定農業者になれます。）

農業者年金

認定農業者で青色申告している方と家族経営協定を結んでいる配偶者や後継者には月額最高1万円の国庫補助金が受けられます。

制度資金融資

家族経営協定を締結している女性農業者や農業後継者は、農業近代化資金・経営体育成強化資金・農業次世代基盤投資資金等の貸し付け対象者となります。

※各種制度については詳細な要件があります。詳しくはお問い合わせください！

〇お問い合わせ先：農林課農業振興係 0242-62-2116

アグリいな（猪苗代町地域農業活性化センター）

猪苗代町坂下4527番地

（旧福島県農業試験場冷害試験地）

開所日 平日 8:30～17:15

TEL 0242-85-7816

FAX 0242-85-7836

Mail agriina@oregano.ocn.ne.jp